

松禪寺報

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 82 号

<http://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 平成 31 年 2 月 25 日

ひとの^{しょう}生をうくるはかたく やがて死すべきもの いま^{いのち}生命あるはありがたし（法句経）

死者を弔う儀式は本来、地域をあげて執り行ってきました。自分の仕事を中断し、葬儀の準備に専念し、同じ地域で暮らしてきた一人の大切な命として丁寧に見送ってきたのです。通夜、葬儀には多くの人が予定を変更してでも駆けつけ、最後の別れを惜しみました。かけがえのない人生の終焉は、自分の死でもあると体感する機会となっていたのです。

お釈迦さまは、生老病死という四つの苦しみを明らかにするために出家され、苦行難行と坐禅によってお悟りを開かれ、仏陀となりました。生と死は常に表裏一体であり、死をわがものとして受け止めることにより、今ある人生への喜びと感謝を実感できるのです。

いとも簡単に人の命を奪う悲しいニュースが絶えません。親が我が子の命を奪うとんでもない事件まで起こっています。

自分の命も他人の命も、かけがえのない大切な命です。命の補充、代替はありません。

涅槃図（松禪寺蔵）



涅槃會

応現世間著処安
世間に^{おうげん}現^{あらわ}る^るに^{ところ}著^つきて^{やす}安^{やす}し
驅民客路満坤乾
民を^か驅^かる^る客^{かく}路^ろ 乾^{けん}坤^{こん}に^み満^みつ
風和子弟来相送
風和^{かぜなご}し 子^こ弟^{てい}来^{きて}たり^て相^あ互^いに^あう^あう^あむ^ある^る
長得瞿曇帶笑看
ま^まさに^く瞿^く曇^{どん}の^え笑^えみを^お帯^おび^てて^みる^るを^をたり

衆生を救うためにこの地に現れ その場を安住の地となす
民衆を覚め導く旅路は天地に満ちた
風は和み 子弟が集まって師を相送る
まさに瞿曇（お釈迦さま）の
笑みを帯びて人々を見るを得たり

新役員のもと花園会事業の報告と予算など承認

平成31年度総代会、評議員総会を経て新役員のもと新年度の活動が始まりました

新年度の予算などを協議する松禪寺総代会を、1月19日(土)午後1時から松禪寺で開催しました。総代(責任役員)の任期5年が平成30年度で満了となったため、それぞれの地域で改選が行われましたが、栗尾の平石義信さんと佐田の横谷憲治さんが勇退され、後任に栗尾は渡辺富夫さん、佐田は中島義高さんが新たに選任されました。また、柴田巧さん(栗尾)、浅田鑑三さん(久畑)、福田春彦さん(平田)、榎本新二さん(佐々木)がそれぞれ再任されました。この日の総代会では、花園会の正副会長の互選が行われ、その結果、会長に栗尾の柴田巧さん、副会長に平田の福田春彦さんがそれぞれ選任されました。また、会計には栗尾の渡辺富夫さんが新たに選任されました。その後、決算や予算などを協議し、来る評議員総会に備えました。

が、総代・評議員の皆さんが集まるせっかくの機会でもあり、法要を執り行いました。

総会では、任期満了に伴う総代の退就任と正副会長、会計の互選結果を報告し、了承を得ました。続いて、平成30年度の事業と通常会計決算及び臨時費の決算報告をはじめ、特別会計決算報告、祠堂金積立金の報告、霊園会計決算報告を上程し、承認を得ました。さらに平成31年度の事業計画や会計予算を提案し、これらもすべて原案通り承認可決されました。今年は山陰東教区坐禅会の会場受入れが新規にあります。また、今年も境内掃除を5月19日と7月28日のいずれも日曜日、午前

8時から約2時間にわたり、草刈りや掃き掃除などを行っていただく予定です。5月19日は清滝、本城、柴地、大貝、佐田、石原、久畑。7月28日は、上山根、下山根、貝田、平田、中路、宮本、榎谷で、それぞれ評議員と協力者1名を予定してください。万一の事故に備えて保険にも加入します。

報告事項では、松禪寺護持目安や宗教法人の財産管理と運用などについて報告し理解を求めました。また、3月19日開催の妙心寺派布教師さんによる法話会のほか、春秋の彼岸会、施餓鬼会などへの参加と協力を評議員さんにお願ひしました。

なお、この評議員総会に提出しました資料等につきましては、別途配布いたします「松禪寺花園会資料」をご覧ください。

平成31年度

松禪寺花園会役員(敬称略)

参与 住職 高橋 乾峰

会長 柴田 巧(栗尾)

副会長 福田 春彦(平田)

総代・会計 渡辺 富夫(栗尾)

総代 浅田 鑑三(久畑)

中島 義高(佐田)

榎本 新二(佐々木)

評議員 藤田 優(清滝)

森岡 保徳(本城)

藤田 和彦(柴地)



▲総会前に本堂において涅槃会を執行

その評議員総会は2月3日(日)午前10時から、松禪寺で開催しました。参与(住職)、総代6人(1名欠席)、評議員12人(内総代兼務1人/欠席1人)が出席しました。評議員会の冒頭、大きな涅槃図を掲げる本堂において涅槃会のお勤めを行いました。本来は2月15日に行うべき涅槃会です

評議員

西垣 勝美（上山根）

西垣 芳典（下山根）

柴田 幸博（貝田）

横谷 憲治（大貝）

中島 義高（佐田／総代兼務）

堂本 昌彌（石原）

浅田 利夫（久畑）

栗田 正己（平田）

久世 善樹（中路）

榎本 好道（宮本）

榎本 紀之（榎谷）

以上

31 年度会費（前期分）の

納入にご協力ください

平成 31 年度の松禪寺花園会予算が、2 月 3 日開催の評議員総会で承認可決されましたので、通常会費（前期分）、賛助会費（年間分）の納入をお願いいたします。2 月末に各評議員さんより納入依頼がありますので、何卒よろしくご協力ください。遠方の会員さんには、郵送によってご依頼いたします。

松禪寺の護持は、護持と発展を願う檀信徒皆さま方の護持会費で運営されております。これは、今は亡き皆さま方のご先祖様と共にひたすら仏道に精進する当寺院には欠かすことのできない血脈であることは言うまでもありません。何卒よろしくお願いいたします。

永らくのお務めに感謝の意を込めて

退任された総代お二人へ感謝状と記念品贈呈

松禪寺の筆頭総代として長らく務めていただきました栗尾の平石義信さんが、12 月末日をもって勇退されました。平石さんは平成 16 年から 3 期の 15 年間にわたり、当山護持のために尽力していただきました。平成 16 年から花園会副会長として、平成 26 年からは花園会会長として活躍され、常に会長と住職を補佐

して寺門の護持発展に努めていただきました。これらの功績は多大であり、大本山妙心寺派管長・小倉宗俊老大師より感謝状と管長染筆色紙が授与され、評議員総会の場において住職より伝達いたしました。

松禪寺からも平石義信さんと共に、今回勇退された佐田の横谷憲治さんへ感謝状と記念品（半月色紙掛け）を贈呈致しました。平石さんから退任の挨拶があり、出席していた皆さんからは慰労の拍手が惜しみなく送られました。永らくのお務め、ありがとうございました。



2019 年 春 彼 岸

法話会と彼岸法要のご案内

大いなるものに抱かれ さまざまな命をいただいていることに感謝しましょう



法 話 会

日 時 **3 月 1 9 日**（火曜日）

午後 2 時開教

場 所 松禪寺

テーマ 『おかげさまの心

～たよらないのが仏さま（無依道人）～』

布教師 五葉光鐵師（愛媛県・城願寺住職）

彼岸法要

～今日彼岸 菩提の種を蒔く日かな～

日 時 **3 月 2 1 日**
（春分の日）

場 所 松禪寺

日 程

8:30 調理当番さん集合

11:00 彼岸法要

（先祖供養）

12:00 お斎

13:00 DVD 鑑賞

『仏教の担い手

どう増やす？』

（CBCテレビ放送）

世にたぐいなき深き^{のり}み法は よろず
代にもあいあうこと難し^{かた} われ今さ^わ
いわいに聴聞^{ちやうもん}し得たり^え 願わくば^{ねが}
長く身^{なが}に持たんことを^み

皆さまのご来山を心よりお待ち申し上げております

法話会参加自由
檀信徒問わず

どなた様でもお聴き
になれます。ぜひお
越し下さい。お気軽
にどうぞ！

先祖へ感謝を

彼岸は先祖供養の日
3月18日彼岸入り、
3月24日彼岸明
け、報恩謝徳の一
週間です。ぜひお
参りください。

石室山 松禪寺

但東町栗尾 469

電話

0796-55-0034

FAX

0796-55-0066

